



政務調査、活動の目標

平成二十年度が始まり、県議会において新たに「予算特別委員長」に就任することとなり、また商工労働観光委員会、行財政改革危機管理対策特別委員会に所属となりました。

昨年度は国の農政の大きな変革期に、農林水産委員会に所属し、その長所短所について内容の濃い議論ができ、かつそれらを踏まえ山形らしさを盛り込んだ新年度予算が斎藤知事より提示されました。さらなる「深化」が期待されます。

今年度は自動車関連産業へ特に注目したいと考えております。東北地域への自動車生産体制のシフトに如何に対応できるか！喫緊の課題です。大いに調査、視察し、実りが県内に波及するよう努力します。そのためにも是非、皆様からの貴重なご意見をお寄せ願います。

終わりに、議員発議にて成立しました、「山形県飲酒運転をしない、させない、許さない条例」の一部を改めて掲載させていただきます。

レポート

伊藤重成県議会報告 Vol.7

■発行者／伊藤重成
 ■連絡先／〒999-4605
 山形県最上郡舟形町長沢306
 伊藤重成事務所
 TEL.0233-33-2755
 FAX.0233-33-2756
 ■メール／kengi-ito@estate.ocn.ne.jp
 ホームページもご覧ください！
<http://shigenari.us/>

山形県飲酒運転をしない、させない、許さない条例

(公職にある者の率先垂範)

第4条 公職にある者(公職選挙法(昭和25年法律第100号)第3条に規定する者をいう。)及びこれに準ずる者は、自らの行動を厳しく律し、県民に範を示すべき立場を深く自覚し、飲酒運転をしない、させない、許さないという強固な決意を持って、飲酒運転の撲滅に率先して取り組むものとする。

(県民の役割)

第5条 県民は、飲酒運転が運転者の正常な判断を誤らせ、重大事故の原因となるものであることを自覚し、日頃から、一人ひとりが飲酒運転をしない、させないという強い意志をもって、家庭や地域において飲酒運転の撲滅に取り組むものとする。

研修

コメフォーラム

県の新しい米の品種「97号」の1000日前イベント、販売戦略フォーラムが開かれ勉強に行ってきました。

しかし、厳しい意見が多かったですね。
コシヒカリに勝る日本一の米づくり、目標が大きすぎてどこに突破口があるのか？
まずはそこからという感じでした。米を扱う方々とお話するのは大変おもしろいかも？



参加

肘折温泉 さんげさんげ

今年もまた、ご利益を信じ行って詣りました。例年になく穏やかな朝となり、行者に扮した温泉地区の皆様が法螺貝を鳴らし、つきたての餅を観光客に振舞っておりました。



成果

古口地区消流雪溝完成

2月14日地区民の念願だった流雪溝が完成し、通水しました。

国土交通省、県、村のまさしく一体となった事業です。この事業には今、話題になっている道路特定財源が充当されております。地域に合致した政策・施策をいかに立ち上げるか！まさに私たち地方議員の仕事です。
数年前、皆様と雨風の中を現地調査をしたのが頭の中を過ぎりました。



視察

最上地区「べご市場」

今年初めて肥育牛の市場が開催され、多くの生産者・仲買人の方が参加いたしました。県は山形産の牛が少ないとの声を受け19年度より新しく生産体制を図る協議会を立ち上げ、日本一を目指しております。



講演会

舟形町商工会新春講演会

舟形町商工会新年行事の講演会が開催され、東北ヨコタ社長・横田健二氏が講師として登壇されました。

トレイのリサイクルとして全国ブランドとなった新庄方式の提案者であり、実施者でもある横田氏の最も主張なされたことは、市民の皆様にご理解いただき、そして参加していただくか。市民リサイクルの確立に向け、今後も先頭を走って行く決意のようでした。



活動

向町駐在所改築にむけて要望

昨年、県議会文教公安委員会の視察にて駐在所を訪問いたしました。県民の安全・安心への切望は、以前より数倍強くなっています。それもあらゆる分野に於いてです。県内の駐在所は築後かなりの年数になっているのがまだまだあります。
当日は高橋町長、伊藤議長はもちろんのこと、防犯協会、区長会、交通安全協会の方々もご参加頂き、県警本部、新庄警察署へと出掛けました。

